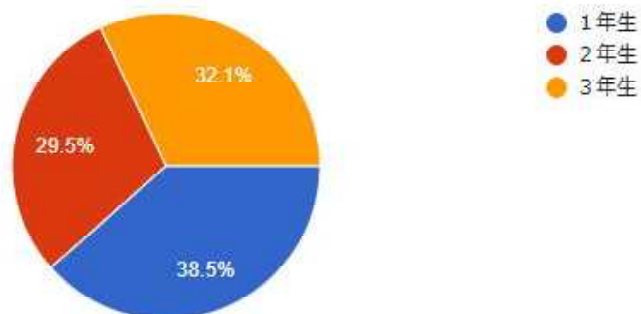


お子さんの学年を選んでください。

78 件の回答

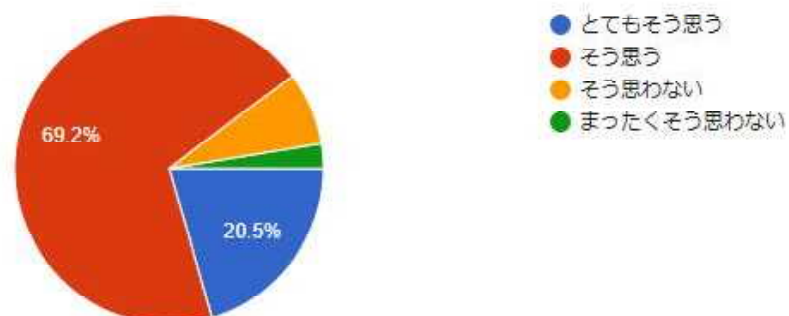
 グラフをコピー



1. お子さんは楽しい中学校生活をおくっていると思う。

78 件の回答

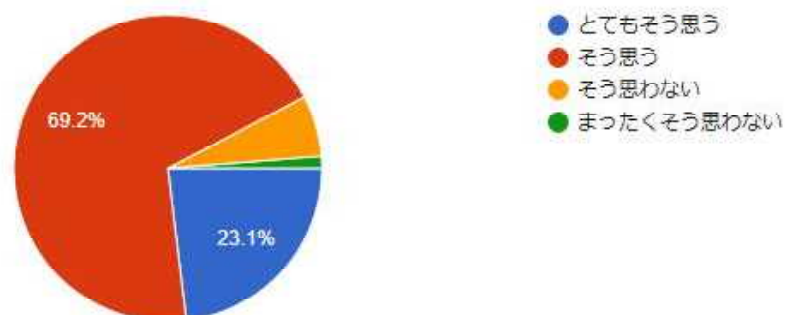
 グラフをコピー



2. 学校にお子さんを安心して通わせることができる。

78 件の回答

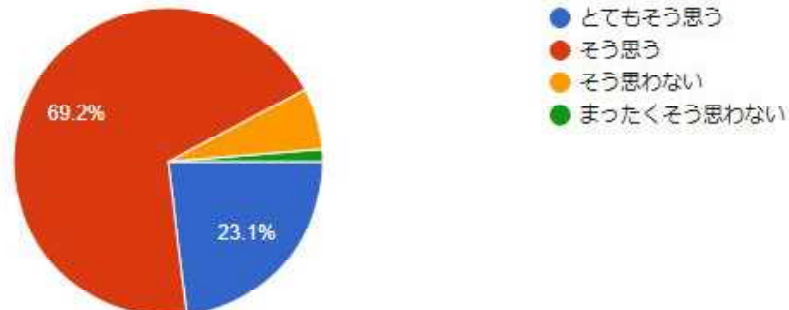
 グラフをコピー



3. お子さんのことで困ったら、学校に相談することができると思う。

 グラフをコピー

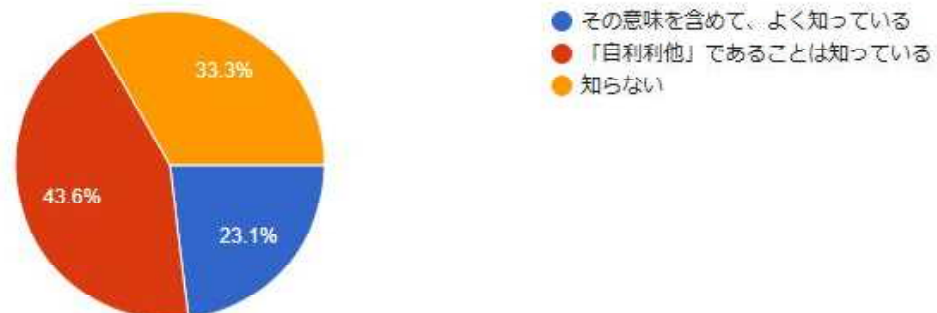
78 件の回答



4. 学校教育目標が「自利利他」であることを知っている。

 グラフをコピー

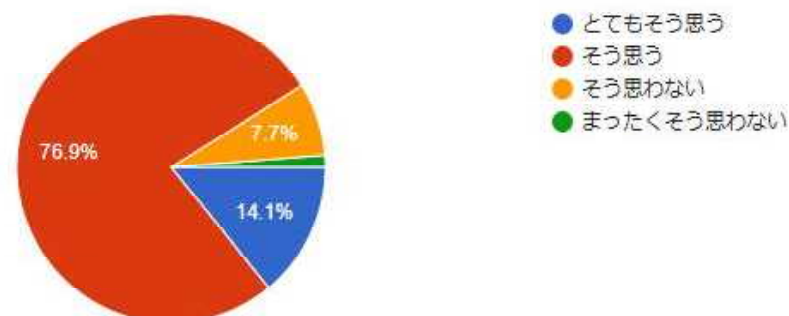
78 件の回答



5. 目指す生徒像「一人一人が大切にされる学校」の通り、学校は一人一人に丁寧に対応していると思う。

 グラフをコピー

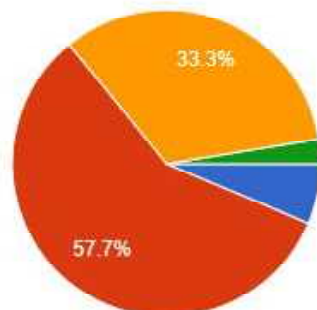
78 件の回答



6. お子さんは授業の内容がわかっていると思う。

78 件の回答

 グラフをコピー

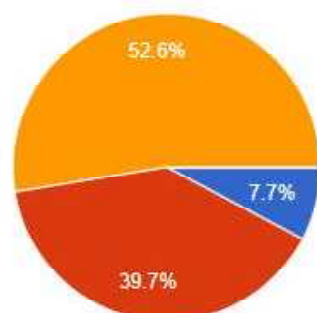


- とてもそう思う
- そう思う
- そう思わない
- まったくそう思わない

7. お子さんは日頃から家庭学習に取り組んでいると思う。

78 件の回答

 グラフをコピー

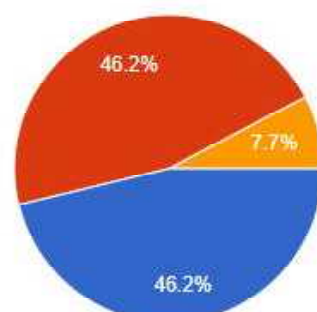


- とてもそう思う
- そう思う
- そう思わない
- 知らない

8. お子さんと家庭で学校の様子を話すことがよくある。

78 件の回答

 グラフをコピー

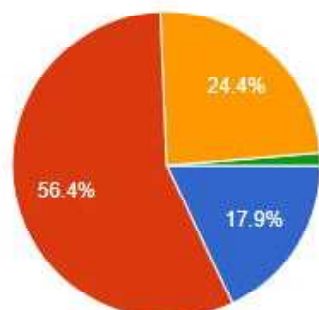


- よく話している
- 話すときがある
- あまり話さない
- まったく話さない

9. お子さんは落ち着いて学習や生活に取り組むことができていると思う。

 グラフをコピー

78 件の回答

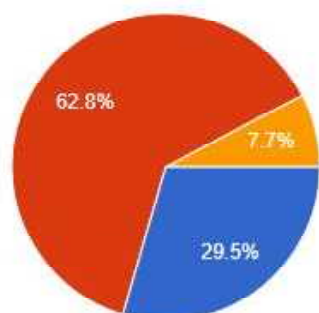


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

10. お子さんは学校や生徒会の行事にしっかり取り組んでいると思う。

 グラフをコピー

78 件の回答

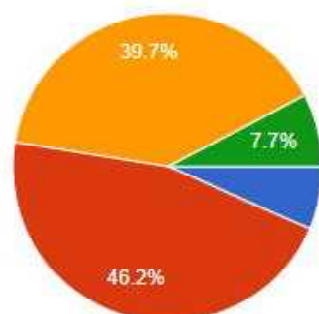


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

11. お子さんは育成会や地域の行事に参加している。

 グラフをコピー

78 件の回答

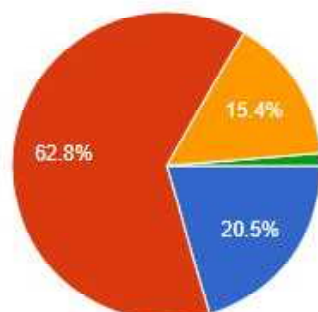


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

1 2. 学級、学年や学校だよりを読んでいる。

 グラフをコピー

78 件の回答

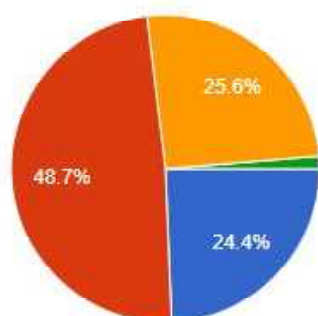


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

1 3. 安心安全メールでお便り連絡が届けば、紙面による配布は必要ない。

 グラフをコピー

78 件の回答

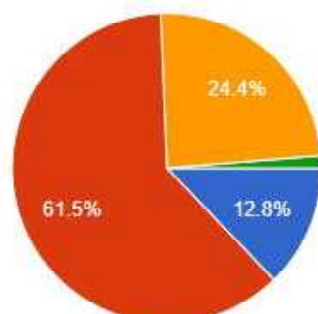


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

1 4. 学校は各種行事や部活動などに力を入れて取り組んでいると思う。

 グラフをコピー

78 件の回答

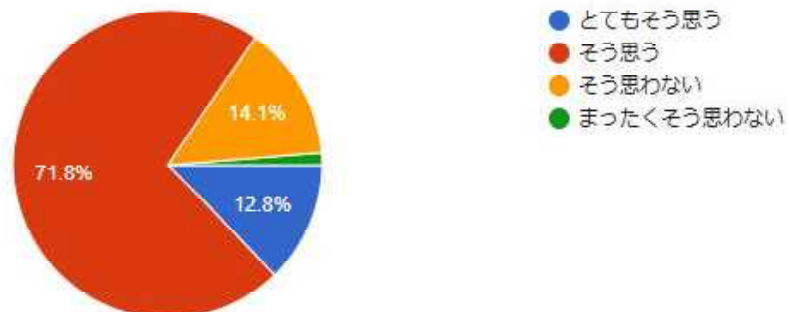


● とてもそう思う
● そう思う
● そう思わない
● まったくそう思わない

15. 学校は、お子さんたちの注意を要する行動などに対して、丁寧に指導していると思う。

 [グラフをコピー](#)

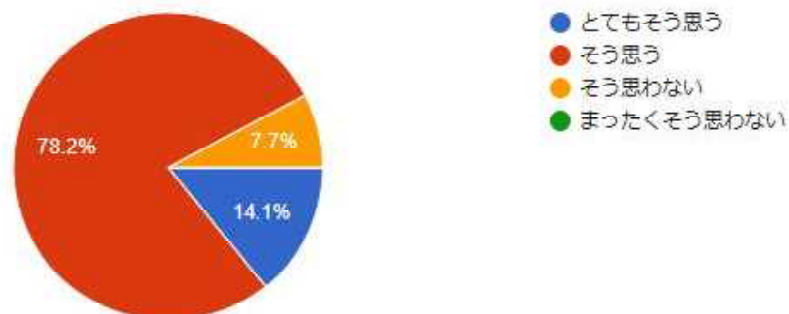
78 件の回答



16. 学校は保護者、地域住民からの声に耳を傾けていると思う。

 [グラフをコピー](#)

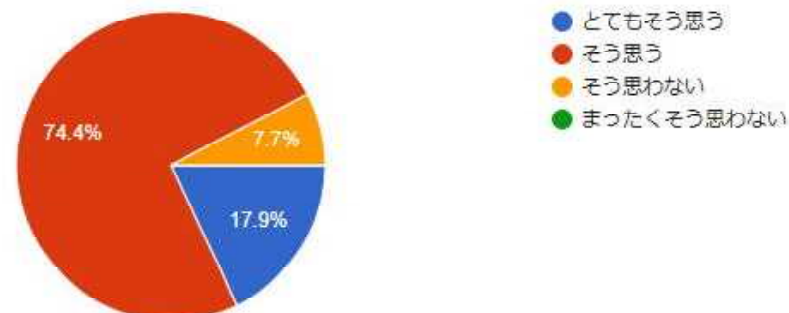
78 件の回答



17. 家庭では子どものしつけに力を入れている。

 [グラフをコピー](#)

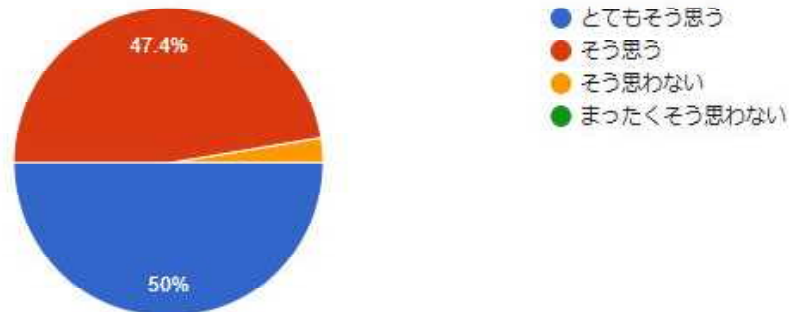
78 件の回答



18. 家庭では、家庭内でのあいさつや地域の人とのあいさつを大切にしよう指導している。

 グラフをコピー

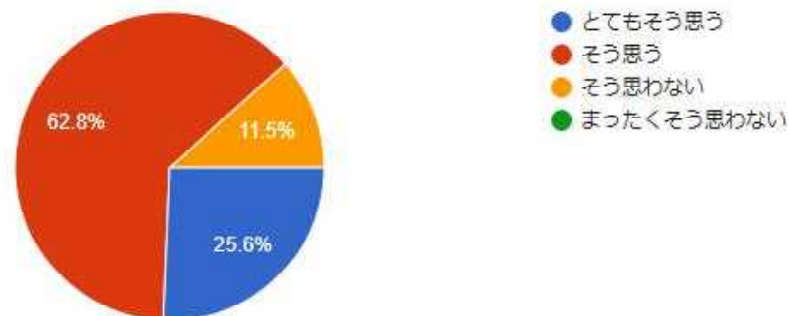
78 件の回答



19. 授業参観や学校行事、PTAの行事にできるだけ参加している。

 グラフをコピー

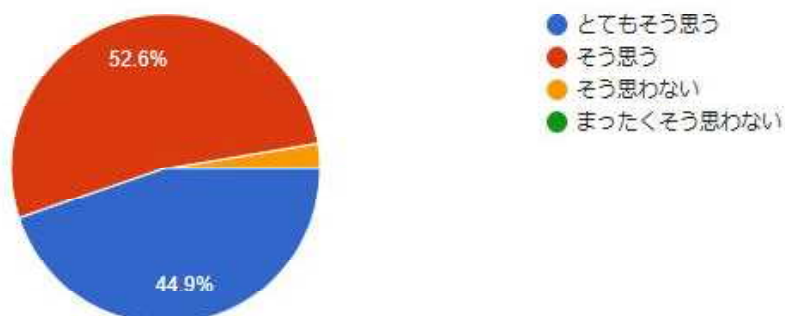
78 件の回答



20. 授業参観や学教行事などは、学校でのお子さんの様子を知る機会になっている。

 グラフをコピー

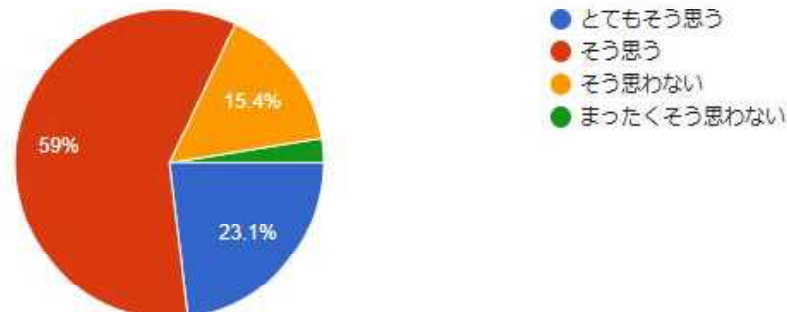
78 件の回答



21. お子さんは家庭で、配布されているパソコンを学習のために活用していると思う。

 グラフをコピー

78 件の回答



1	家で勉強する習慣がないので、困っている。
	各種調査によって多少の差はありますが、中学生の家庭学習時間の平均は 1 時間 30 分から 2 時間のようです。大変残念なことに上野原中学校では、半数を超える家庭で「家庭学習に取り組んでいない」という回答でした。 授業を生徒にとってわかりやすいものにすることと合わせて、しっかりと家庭で復習するよう、取り組みを行っていきたいと思います。各家庭におかれましても、毎日学習する習慣が身につくよう、生活習慣を含めた指導をお願いいたします。
2	2 年生の一部の生徒の素行が心配だと地域の方から何度も聞きます。なので部活に入らなかった子がいると聞いています。(うちの子もです) 学校全体の学力が低いと感じます。
	ご心配ありがとうございます。2 学年では、生徒と職員が一緒に学校生活態度の向上に努めてきました。その甲斐あって、休み時間の過ごし方や、授業中の雰囲気はかなり良くなっています。それに伴って、学力の向上の兆しが見えてきたと感じられるところ です。 2 年生に限らず、今後も、学校、家庭、地域が連携して生徒を見守って参りたいと存じますので、ご支援の程よろしくお願いいたします。
3	いつもご指導頂きありがとうございます。各家庭において、もう少し子どものしつけに責任をもって関わっていく必要があるし、決して学校だけの責任じゃないと思っています。何か子どもの教育のために協力できることがあれば、していきたいです。
	学校と家庭で連携するだけでなく、地域も含めて子どもの成長を見守っていくことが大切だと言われています。 no.17 では、9 割を超える家庭で「子どものしつけに力を入れている」と回答いただ

	きました。子どもたちは思春期や反抗期といわれる発達段階に入り、大人の話の矛盾が気になるようになってきています。先生と保護者が同じ方向性を持って指導に当たっていければと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
4	いつも子供たちのためにありがとうございます。 選択肢に「どちらともいえない」がなかったため、回答に迷うことが多かったです。(6、7、9、21 など) 正確に状況を把握しにくいために回答が難しいと感じた質問があり、そのような中でも「どちらかといえば」という判断で回答をいただいたかと思います。回答の大半が「どちらともいえない」になってしまわぬよう、ご家庭の知りうる範囲でご判断いただくことを願って選択肢を作りました。ご理解とご協力をお願いいたします。
5	現在、精神的に幼い子が多くなっているため、一人一人の気持ちに寄り添いつつも、自律出来る精神的支援も必要になっていると思います。何が出来ていて、何が出来ていないのか、一人一人を把握するのはとても大変だと思いますが、中学校が一番大切な時期なので、より良いサポート体制が出来ていくことを願っています。 ご意見のとおり、多くの生徒が中学生の時期に迎える思春期は、その後の人格形成にも大きな影響を持つことになると考えています。 本校では、目指す生徒像「一人一人が大切にされる学校」が実践できるよう、日々の生徒の支援や指導に努めておりますが、学級でいえば一人の担任が30人以上の生徒を担当している状況です。お気づきの点がございましたら、遠慮なく学校に情報をお寄せいただきますよう、お願いいたします。また、心配な点や問題行動だけでなく、上中生の活躍や良い面が見られた場合は、その様子を教えていただけるとうれしいです。
6	日頃より、子供がお世話になりありがとうございます。 本年度から授業時間が45分になり、その影響が心配です。市内でも他の中学は50分授業をしています。 さらにそれに伴い、冬の下校時刻が16:20となりましたが、授業終了が昨年比30分早まっているので、冬時間として早める必要があるのか疑問です。 平日の部活動の時間が短いと感じています。 10分もしくは20分でもいいので延長等検討していただけるとありがたいです。 若鷲祭の体育競技を増やしてほしいです。 靴と靴下の色を黒系もOKにしてほしいです。 髪型に関して、ツーブロックはスッキリと清潔感もあり長持ちするヘアスタイルなので、認めて頂きたいです。 授業時間は5分ずつ短くなっていますが、授業の回数を増やす取り組みをしています。例えば、昨年までは半日または早帰りであった日にも授業を組み込んできました。来年度は、さらにその傾向は多くなる見込みです。 それに伴って完全下校時間が早まりましたが、部活動時間については変わっていません。

	ん。具体的には下記の通りです。 ◎令和５年度まで ４～１０月（部活動開始１６：１０ 完全下校１７：２０） １１～ １月（部活動開始１６：１０ 完全下校１６：５０） ２～ ３月（部活動開始１６：１０ 完全下校１７：２０） ◎令和６年度 ４～１０月（部活動開始１５：４０ 完全下校１６：５０） １１～ １月（部活動開始１５：４０ 完全下校１６：２０） ２～ ３月（部活動開始１５：４０ 完全下校１６：５０） また、服装や髪型等を規定している『生徒心得』については、生徒会本部役員と教職員で２学期から検討を重ねてきました。このホームページ上において、近々お知らせできると思います。
7	先生の働き方改革もだが、部活をもう少し考えてやってもらいたいです。
	上記の通り、部活動については活動時間は以前と変わっていません。さらに、以前冬期は１６：１０に部活動を始めてもすぐに暗くなってしまって、外の部活動についてはほとんど活動をできませんでしたが、早く初めることができることで実質の活動時間は延びていると思います。 夏場は、夕刻まで危険な暑さが続くようになったので、給水しながら体を冷やすことができるよう、涼しい部屋を用意しておくようにしています。
8	中学校は、三者懇談が当たり前だとは思いますが、子どもも一緒だと、先生に相談したい話ができない。また、子供の困っていることも本人が一緒だと伝えられない。（子どもは、思うようには育たず、言う通りに育つ、という言葉があるように、本人の前でマイナス面を伝えると、直るどころか、マイナス面がのびていくような気がします。）１、２年生のうちは親と先生の面談でも良いのでは？と思ったことがあります。二者懇にしてほしい！というほどの強い思いではありません。
	ご指摘いただいた、子どもを介さずに保護者と先生で話すことはとても大切だと思います。指導上必要な情報を共有したり、疑問点が生じた場合はすりあわせをしたりすることで、学校と家庭がお互いに信頼関係をもって連携して生徒の指導に当たることができると思います。各ご家庭におかれましては、ご心配な点などございましたら、三者懇談などの機会を待つことなく、その都度お問い合わせください。
9	日頃より大変お世話になりありがとうございます。 部活動について、冬季は時間が短縮されるのは仕方ないと思いますがあと１０分程度長くても良いのかなと感じます。 学級の雰囲気について。 出来ない子に対して励ます、支える雰囲気があっても良いのかなと思います。 先生方も十分ご尽力頂いている事とは思いますが、今後とも温かい目でご指導頂けるよう宜しくお願い致します。

	令和 5 年度までは、冬期の完全下校時刻が 16 : 50 だったため、玄関付近で下校指導をしているときにはとつぷりと暗くなってしまいました。現在の 16 : 20 であれば、まだ明るいうちに帰ることができるので安全管理上はこちらの方が適切だと考えます。 学級の雰囲気については、いろいろな人と学びあえることが学校で学習する良さだと考えます。その点で、ご意見の通り、お互いに支え合っていける雰囲気は大切です。金子みすゞ氏の「みんなちがって、みんないい」や 蒔田晋治氏の「教室はまちがうところだ」の精神、現在はインクルーシブ教育といいますが、そのようなことを大切に授業やクラス運営をしていきたいと思います。
10	いつも相談にのってくださりありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
	学校では、担任を中心に生徒把握に努めていますが、どうしても限界があります。ご家庭でお気づきの点をお寄せいただくことは、指導上大変参考になります。些細な心配事でもかまいませんので、ご相談ください。よろしく願いいたします。